

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
440051	1	AIチャットボット	デジタル戦略課
440051	2	RPA・AI-OCR	デジタル戦略課
440051	3	オンライン申請	デジタル戦略課
440051	4	キャッシュレス決済	デジタル戦略課
440051	5	ペーパーレス化推進	デジタル戦略課
440051	6	AI会議録作成	デジタル戦略課
440051	7	ビッグデータ分析ツール導入事業	デジタル戦略課
440051	8	岐阜市DXリスキリングアカデミー事業	デジタル戦略課
440051	9	生成AI	デジタル戦略課
440051	10	新コミュニケーション基盤整備	デジタル戦略課
440060	1	施設整備	競輪事業課
440060	2	日本競輪選手会岐阜支部事業補助	競輪事業課
440060	3	岐阜競輪会計年度任用職員共済事業補助	競輪事業課

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0440051	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	AIチャットボット									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	2	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市民サービスの向上及び行政事務処理の負担軽減								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市民からの問い合わせを庁舎の開庁時間を問わず、休日も含めて回答								
事業の 対象	何を	問い合わせ								
	誰に	市民								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	318	10	322	10	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	318	10	322	10	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	4,488	4,356	4,356
決算額(C)	4,488	4,356	4,356
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,806	4,678	4,685

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,806	4,678	4,685

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
岐阜市に関する内容を場所・時間を問わず問い合わせることにより、市民サービス向上に寄与しているとともに、職員の問い合わせ対応業務の負荷軽減にも寄与しているため、継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	RPA・AI-OCR									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	2	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		業務の効率化により、企画立案など職員でなければならない付加価値の高い業務に職員が注力するとともに、精度の高い業務執行を実現するため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		RPA・・・入力作業等の単純作業を自動化 AI-OCR・・・申請書等、紙の内容を判読し、データ化								
事業の 対象	何を	業務時間								
	誰に	全職員								
	どのくらい	全事務事業								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		RPA導入業務増に伴い、ライセンス数を増やした。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,590	50	1,610	50	1,645	50
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,590	50	1,610	50	1,645	50

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	18,110	13,596	14,696
決算額(C)	11,720	9,439	11,391
差額(B-C)	6,390	4,157	3,305
執行率(C/B)	65%	69%	78%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,310	11,049	13,036

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,310	11,049	13,036

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		拡充		拡充	48 / 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
業務効率化につながっていると、単純作業の事務ミス防止にも寄与しているため、効果の高い事務から優先して更に導入を増やしていく。							

【1.基本情報】

事業名	オンライン申請									
担当部名	行政部					担当課名		デジタル戦略課		
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体		岐阜市	
開始・終了年度	令和	2	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市民はいつでも、どこからでも場所や時間を問わず、スマートフォンなどを介して、申請することができるため、市民サービス・満足度向上に寄与するとともに、データで一元的に回答が得られることによる職員の事務処理の負担軽減を図るため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		申請等のオンライン化								
事業の 対象	何を	申請等								
	誰に	市民								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		申請者と双方のやり取りができる、デジタル窓口機能の追加								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,180	100	3,220	100	3,290	100
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,180	100	3,220	100	3,290	100

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,427	3,664	4,082
決算額(C)	3,357	3,612	3,967
差額(B-C)	70	52	115
執行率(C/B)	98%	99%	97%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,537	6,832	7,257

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,537	6,832	7,257

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		拡充		拡充	44 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民が時間・場所を問わず申請が可能であるため、市民サービス向上に寄与するとともに、職員の事務負担も軽減されることで業務効率化につながっているため継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	キャッシュレス決済									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	3	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		支払い方法の選択肢を拡大することで、市民サービス・満足度の向上を図るため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		キャッシュレス決済の導入								
事業の 対象	何を	キャッシュレス決済								
	誰に	市民								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		キャッシュレス導入施設増								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	6,284	6,996	6,178
決算額(C)	5,685	6,090	5,697
差額(B-C)	599	906	481
執行率(C/B)	90%	87%	92%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,639	7,056	6,684

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,639	7,056	6,684

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
既に83施設・窓口において現金以外の支払い方法として定着しており、現金事故防止にも寄与しているため、継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	ペーパーレス化推進									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	1	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		ワークスタイルの変革や、書類紛失に起因する事務ミス防止、コピー代などのコスト削減を図るため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		各部主管課へのスマートディスプレイ設置 共用会議室への大型ディスプレイ設置								
事業の 対象	何を	ペーパーレス化のための機器やツール								
	誰に	職員								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	318	10	322	10	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	318	10	322	10	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,606	12,867	457
決算額(C)	3,133	12,114	439
差額(B-C)	473	753	18
執行率(C/B)	87%	94%	96%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,451	12,436	768

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,451	12,436	768

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	40 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
書類紛失に起因する事務ミス防止や、コピー代などのコスト削減効果が出ているため、継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	AI会議録作成									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	3	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		文字起こし等の単純作業に費やす時間を削減し、業務効率化を図るため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		AI会議録サービスの導入								
事業の 対象	何を	AI会議録サービス								
	誰に	全職員								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		専用のレコーダー一体型端末を利用するサービスに変更し、職員の音声データアップロードの手間を削減								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,220	1,100	1,320
決算額(C)	1,320	1,056	1,778
差額(B-C)	900	44	-458
執行率(C/B)	59%	96%	135%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,956	1,700	2,436

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,956	1,700	2,436

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	44 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
活用して会議録を作成する会議数も増加しており、業務時間削減効果も高いことから継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0440051	007
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ビッグデータ分析ツール導入事業									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	4	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		多様な市民ニーズを的確に捉えEBPMを推進し、効果的な政策立案を実現するため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ビッグデータ分析ツールの導入、活用								
事業の 対象	何を	ビッグデータ分析ツール								
	誰に	全職員								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		BIツールの構築・導入								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	990	1,980	13,585
決算額(C)	990	1,980	11,165
差額(B-C)	0	0	2,420
執行率(C/B)	100%	100%	82%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,944	2,946	17,745

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,944	2,946	17,745

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		拡充	41 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
更にEBPMを推進し、より効果的で効率的な政策立案のため、継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0440051	008
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市DXリスキリングアカデミー事業									
担当部名	行政部				担当課名	デジタル戦略課				
実施方法	直営		補助等の種類			実施主体	岐阜市			
開始・終了年度	令和	5	年度～		年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画、岐阜市DX人材育成計画			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		EBPMや働きがい改革を推進する担い手である、DX人材を体系的に育成するため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		研修の実施								
事業の 対象	何を	DXに関する研修								
	誰に	全職員								
	どのくらい	年間を通じて								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		定量的に岐阜市職員のDXリテラシーを把握するために、DXリテラシーアセスメントを導入 研修メニューおよび内容をより研修後の実践につながるように見直し								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	2576	80	2,632	80
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	2,576	80	2,632	80

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	7,733	13,011
決算額(C)	0	6,743	11,838
差額(B-C)	0	990	1,173
執行率(C/B)	-	87%	91%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	9,319	14,470

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	9,319	14,470

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	42 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
少子高齢化が進む中、職員一人当たりの生産性向上は喫緊の課題であり、その解決のためにDXを推進できる人財の育成は必須であるため、継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	生成AI									
担当部名	行政部					担当課名	デジタル戦略課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	6	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		文書案作成、要約、校正などにかかる作業時間の削減を通じた業務改善を図るとともに、生成AIのアシストを受けながら、新たな着想とともに、職員が創造性を発揮することで、業務の高度化を図るため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		生成AIサービスの導入								
事業の 対象	何を	生成AI								
	誰に	職員								
	どのくらい	常時								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	0	1,320
決算額(C)	0	0	1,320
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	—	—	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	1,649

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	1,649

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
					30 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
業務効率化に大いに寄与する生成AIは日進月歩で進化しており、職員はその生成AIを使いこなす必要があるため、継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0440051	010
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	新コミュニケーション基盤整備									
担当部名	行政部				担当課名	デジタル戦略課				
実施方法	直営		補助等の種類			実施主体	岐阜市			
開始・終了年度	令和	3	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市未来のまちづくり構想、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市行財政大綱2020、岐阜市DX推進計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		Microsoft365などを有効に活用することで、チームとして、また、職員一人一人が生産性・効率性を向上し、質の高い仕事をする事で更なる市民サービスの向上につなげていく。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		内部事務系端末において、チャット機能などを持つTeamsやメールソフトであるOutlookなどの多様な機能を有するMicosoft365を、セキュアな環境で活用するための土台として新コミュニケーション基盤を整備する。								
事業の 対象	何を	統合パソコンやMicrosoft365を利用したコミュニケーションツールなどの利用環境								
	誰に	市職員								
	どのくらい	常時利用								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		内部事務系端末を更改し、より効果的にMicrosoft365を利用できるようになった。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	10,844	341	10,980	341	11,219	341
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	10,844	341	10,980	341	11,219	341

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	603,166	434,943	444,817
決算額(C)	579,509	435,205	442,566
差額(B-C)	23,657	-262	2,251
執行率(C/B)	96%	100%	99%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	590,353	446,185	453,785

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	590,353	446,185	453,785

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	新コミュニケーションツール利用ユーザ数		単位	人
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	3,490		3,490	3,466
実績値	3,490		3,490	3,466
達成率	100.0%		100.0%	100.0%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	新コミュニケーションツールを活用した事務の効率化			
指標	職員のチャット投稿数の平均		単位	件/日
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	-	-		7,600
実績値	-	-		7,919
達成率	-	-		104.2%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い(データを明記)	業務の生産性・効率性の向上を図る中、チャット利用頻度:1人あたり4.6回/日(R7.3)、Web会議:8,989回(R6年度累計)と多く活用され、また、タイムマネジメントやタスク管理を行うコミュニケーションツールであるTeamsを有するMicrosoft365は必要不可欠なデジタルツールである。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	本市の内部事務系環境において、セキュアな利用環境を整備する必要があり、本市のネットワーク内に構築・整備する必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	チャット機能を持つTeamsやメール機能であるOutlook、アプリ開発など業務を自動化できるPowerPlatform、保存領域のOneDrive、文書・表計算ソフトのOfficeなど多岐にわたる機能を有するMicrosoft365を低廉な価格で、サブスクリプション形式で利用することにより、個々の機能を個別に調達することに比べ、コスト削減に寄与している。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	職位、職種を問わず、職員がユーザとして活用することで、アウトカムとしての職員のチャット投稿数の増加とともに、係内にとどまらず係間でのコミュニケーションの活性化が図られ、業務の生産性・効率性の向上に寄与する。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15/15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	5	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	少子高齢化に伴い、自治体の経営資源となる人材確保の制約が懸念される中、限られた職員であっても、効率的な事務処理を行う体制構築に寄与するもの。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	タスク管理、タイムマネジメントを通じて、職員間のコミュニケーションを活性化することで、業務の生産性・効率性の向上を実現し、質の高い市民サービスを提供することは、持続可能な行政運営を進める上で、重要な要素であり、本取組は、その方向性に一致するものである。また、岐阜市未来のまちづくり構想の「まちづくりの基本的な考え方」に掲げる「DXと脱炭素化」に資する事業である。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている(計画名を明記)	
			3	事業の一部が市の計画に関係している(計画名を明記)	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	44 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	市役所業務の根幹を支える事業であり、当該事業は非常に重要であることから、継続して実施していく。						

- ・40点以上:拡充
- ・25点以上:継続
- ・15点以上:改善
- ・0点以上:縮小・廃止

【1.基本情報】

事業名	施設整備									
担当部名	行政部					担当課名	競輪事業課			
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	24	年度～			年度	根拠法令・関連計画	自転車競技法		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		安定的な競輪開催や新規顧客獲得及び車券売上向上のため快適な環境に整備する								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		競輪場施設の施設整備工事等								
事業の 対象	何を	競輪場施設								
	誰に	競輪場来場者(令和6年度 本場開催・場外開催合わせ302, 306人)								
	どのくらい	事業費 213, 036千円								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	64	2	97	3	14,805	450
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	64	2	97	3	14,805	450

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	776,566	1,160,755	222,746
決算額(C)	738,732	1,133,552	213,036
差額(B-C)	37,834	27,203	9,710
執行率(C/B)	95%	98%	96%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	738,796	1,133,649	227,841

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	738,796	1,133,649	227,526
決算額(F)	738,796	1,133,649	227,526
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	315

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
競輪事業の安定的な開催運営に、施設整備は事業継続を可能とするため非常に重要であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	日本競輪選手会岐阜支部事業補助									
担当部名	行政部				担当課名		競輪事業課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	57	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市競輪事業特別会計補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		日本競輪選手会岐阜支部所属選手の資質向上、競輪の健全発展と公正安全な競技の実施及び事故防止を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		技能訓練・指導、競輪事業の普及啓発、お客様サービスなどの選手活動に対する事業補助								
事業の 対象	何を	事業活動に要する経費の一部								
	誰に	岐阜支部所属競輪選手 75名(令和6年度)								
	どのくらい	一人当たり20,500円として補助								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	95	3	97	3	99	3
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	95	3	97	3	99	3

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,476	1,517	1,537
決算額(C)	1,476	1,517	1,537
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,571	1,614	1,636

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	1,571	1,614	1,634
決算額(F)	1,571	1,614	1,634
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	2

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	当該事業は選手強化により岐阜競輪新規顧客の獲得や売上に効果が見込まれ、選手の訓練事業や普及啓発事業補助は競輪事業活性化のために必要不可欠であり非常に重要であることから、継続して実施していく。						

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0440060	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜競輪会計年度任用職員共済事業補助									
担当部名	行政部				担当課名		競輪事業課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市競輪事業特別会計補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜競輪会計年度任用職員の福利厚生の増進								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜競輪従事員互助会が行う岐阜競輪会計年度任用職員の福利厚生活動費の一部を補助								
事業 の 対 象	何を	岐阜競輪会計年度任用職員の福利厚生事業								
	誰に	岐阜競輪会計年度任用職員								
	どのくらい	一人当たり月額300円を補助								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	95	3	97	3	99	3
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	95	3	97	3	99	3

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	210	206	437
決算額(C)	209	204	221
差額(B-C)	1	2	216
執行率(C/B)	100%	99%	51%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	304	301	320

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	304	301	318
決算額(F)	304	301	318
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	2

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	岐阜競輪会計年度任用職員福利厚生費		単位	千円
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	209	204	221	
実績値	209	204	221	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	岐阜競輪会計年度任用職員対象者			
指標	人数		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	112	108	111	
実績値	112	108	111	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	最低限の福利厚生は雇用者の責務であり必要である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	雇用者である岐阜市が行うべきである。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	要綱に基づき適切に実施しており、福利厚生 の増進が図られている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	会計年度任用職員に対する福利厚生を図ることにより、人材を確保でき、安定的な事業運営につながっている。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	競輪事業は一般会計へ1億円を繰り出し、市財政に寄与貢献しており、その継続に必要である。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	1	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	競輪事業は一般会計へ1億円を繰り出し、市財政に寄与貢献しており、その継続に必要である。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
	当該事業は会計年度任用職員に対する福利厚生を図ることによる、人材を確保の観点から、競輪事業の安定的な開催運営に非常に重要であることから、継続して実施していく。						